

<R.L.IパートⅠ・Ⅱ・Ⅲ修了証伝達：児山守治会長>



R.L.Iに参加して：崎谷延好会員

この度、2/2 3/2 3/26と3日間に渡りR.L.I（ロータリー・リーダーシップ・インスティテューション）に鈴木悦朗会員と共に参加して参りました。この研究会はディスカッション形式でロータリー活動への意味、疑問、今後の展望等自由に語り合う場で1日6時間の長丁場もアツという間に過ぎてしまうほど、内容の濃いものでした。

リーダーシップ、会員増強、財団と3本の柱を議題に多方面からの討議は私にとってロータリーを理解する上で今回ほど役立った企画は初めてでした。理解してない項目には、<分かりません。>と答え、他の意見を参考にするという。考えて、参考にして、整理し理解する。今までにない形式に新鮮さすら感じました。

来期も同じく企画される予定です、どなたでも参加できますので是非皆様にもお薦めいたします。

<ニコニコ委員会：寺川忠男委員>

齋藤和實会員：4月12日新宿御苑に安部総理大臣主催の桜を見る会に夫婦で招待されました。当日は天候にも恵まれ、各国各界、各層の方々と楽しい花見を楽しむことができました。



平田洋一会員：出張のため仮欠席します。



国際ロータリー第2790地区第12分区

松戸北ロータリークラブ



四つのテスト

言行はこれに照らしてから



- 1・真実かどうか
- 2・みんなに公平か
- 3・好意と友情を深めるか
- 4・みんなのためになるかどうか

第2008回 例会 2014年4月15日(火)

- 国際ロータリー会長      ロンD. パートン      ■例会日 - 毎週火曜日12:30より (第1例会18:30)
- 第2790地区ガバナー      関口 徳雄      ■例会場 - 松戸市八ヶ崎1-10-6 「びわ亭」
- 第12分区ガバナー補佐      渡辺 敏弘      ■事務所 - 松戸市八ヶ崎1-11-13 サンライズハイム101
- 松戸北ロータリークラブ会長      児山 守治      ■TEL/FAX- 047-711-5950 / 047-711-5910
- 松戸北ロータリークラブ幹事      平田 洋一      ■Web/Mail- www.rc2790-12.jp / kanji@rc2790-12.jp

# WEEKLY REPORT

## <第2008回：例会プログラム>

12:30	点鐘 ロータリーソング斉唱 【♪我等の生業】	児山守治会長	
12:33	お客様紹介	崎谷延好会長 外	
12:35	会食		
13:00	例会再開 会長挨拶・報告 幹事報告	児山守治会長 平田洋一幹事	
13:25	【委員会報告】		
	■社会奉仕委員会 本日の社会奉仕基金発表	高崎卓哉委員長	
	■ニコニコ委員会 本日のニコニコ発表	小林弘委員長	
13:30	点鐘	児山守治会長	

## <会長挨拶：児山守治会長>

皆さん こんにちは。お元気でしょうか？

桜の季節も去って新緑が美しくなりました。心身共にフレッシュな気分であります。ロータリークラブも全員フレッシュな気分で行きたいと思っております。

ロータリーは親睦が大切だと云われますがその意味するところは何かのでしょうか？例会出席だけでは親睦を深めるには時間が少なく満足感が得られないのではないのでしょうか。

親睦の意味についてシカゴRCアーサー・シュeldonは「親睦の本体は円滑な人間関係の基礎的な法則を極めることにある」と言っています。大変意味の深い言葉です。

まず会員相互の人間関係を深めることに努力する。

人間関係が深まることにより人格の触れ合いが濃くなり相互啓発が進みます。そして高い徳が備わることになります。己を抑制し相手を思いやる寛容の心を育むことができるということです。しかしながらコミュニケーションをとるための機会の不足については不満を感じることがあります。例会の出席、運営 委員会活動を通して得ることも多くありますが、それでも何か物足りなさを感じることがあります。それは人生の先輩後輩を問わず能動的に接する努力がたりなかったことにより生じるものであります。ミニ集会、親睦活動に積極的に参加し人間が好きになるように努力してこそ人間関係は深まります。

幸いなことにロータリーでは全ての会員は平等の立場で交わることを原則としています。社会的地位や年齢の差をなくしフランクに交友を深めることを求めています。この考え方は大変魅力的です。誰にでも気楽に声を掛けられるそして接することができるということは人間として必要な資質の一つではないかと思うのであります。

また他クラブではクラブ内に不協和音がありこれが原因で退会者や分裂が生じたという話を聞いたことがあります。

(次ページへ)



# WEEKLY REPORT

どんな組織でも人間のいるところ少なからず避けられないことですが、一定水準の知識人の集まりであり、倫理運動を目標にしているロータリーに限ってこんな事はないものと信じておりました。道德水準の向上を目指しているロータリーから、この様なはなしを聞く事は大変残念なことです。

しかしロータリアンといえども、徳を積んだ人ばかりではなく、まだまだ共に学ばなくてはいけないと思っております。自己改善の必要性を感じ良き友を求めてロータリーに入会されているとは思いますが、私も年齢を重ねて徳を積んだ方々の影響を受けていきたいと思っております。

仮にロータリアンらしからぬ言動に接した時は、反面教師として自戒の糧にするよう務めましょう。腹立たしく思う事はないと思っております。

近年、価値観の多様化が進み、人間関係も難しくなっています。ロータリアンも原点に戻って、足元を見つめて行く必要を感じております。例会活動においては会員のオアシスの場であるように心がけたいと思っております。厳しい競争の中で、身をすり減らしている会員にとって、週一回のこの会合は昼食を共にし、心のゆとりを取り戻す憩いの場であることを念頭におき、運営することの必要性を感じます。

創立当時、ロータリーは宗教的という意見もありましたが、会員が世界的広がりを持つに至って宗教とは関係なくロータリー独自の倫理運動を展開しています。これからも一緒に学び良き友を得て、例会に出席するのが楽しみなクラブ運営になりますよう努力していきたいと思っております。

来週はクラブ協議会と会計報告を予定しております。発表していただく委員会と会計の方々はどうぞ宜しくお願いいたします。

これにて挨拶といたします。



## <報告：崎谷延好委員>

### 陸前高田に行って



先日、3/19、3回目のピアノメンテナンスで陸前高田に行って参りました。

3. 1 1の年、浅野会員から寄贈していただいたアップライトピアノの調律点検を社会奉仕委員会の活動の一環として行いました。

点検を終え街中を見てまいりましたが、瓦礫の量も一部の材木が残っているだけで当時からすると見違える程の復興が進んでいる事がわかります。

津波の被害にあった平坦な土地には、山から巨大なベルトコンベアーが作られ、大量の土が運ばれていました。ダンプカーで10年費やすところ、3年でかさ上げできるとの事で地元の皆様には頑張って頂きたいと思っております。

我がクラブがピアノを通じ復興の万分の一でもお手伝いできる事を希望し、報告いたします。

## ■奉仕の理想 (Ideal of Service) ■

己に天職という使命を与えてくれた社会、また己の職業を生かし続けさせてもらっている社会に感謝するとき、その仕方(奉仕)の基本として個人生活、社会生活、職業生活に於いて利己的欲求は最小限にとどめ、常に最大利他の究極を求め続けて行こうとするロータリーの奉仕哲学である。

## ■米山梅吉 (UMEKICHI YONEYAMA) ■

1920年世界855番目のRC(東京RC)を創立し、日本に初めてロータリーを導入した。東京RCの初代会長に就任し、日本のロータリーの発展の基礎を築いてくれた偉大な人である。

